

各 位

薬剤部／薬品情報室（D I 室）

D I ・ B O X # 0 5 7 9

「ラジレス錠」と ACE 阻害薬または ARB との併用による心血管及び腎イベント発現率の増加について

直接的レニン阻害剤「ラジレス錠 150mg」（ノバルティス）は、**腎機能障害を伴った 2 型糖尿病患者を対象**とした、ALTITUDE 試験（プラセボ対照国際共同試験）において、「ラジレス錠」をアンジオテンシン変換酵素（ACE）阻害薬またはアンジオテンシン II 受容体拮抗薬（ARB）へ上乗せ投与した群で、**投与開始後 18-24 ヶ月から非致死性脳卒中、腎合併症、高カリウム血症、及び低血圧の発現率が、プラセボに比べ高い**との中間報告が出されました。

ALTITUDE 試験は、心血管及び腎イベント発症のハイリスク患者群における「ラジレス錠」の有効性及び安全性を検討する試験です。この結果を受け、本試験は中止となっています。

最終解析の結果は出ておりませんが、ノバルティスより、患者の安全性を最優先に考え、**糖尿病を合併している患者に対して、「ラジレス錠」と ACE 阻害薬または ARB を併用しないようにとの要望がきております。**

十分にご留意してお使い下さい。

また、新たな情報が入り次第お知らせいたします。

オーダ名	ラジレス錠 150mg
外観写真	
成分名 規格	アリスキレンフマル酸塩 150mg／錠
適応症 用法用量	高血圧症：成人には 150mg を 1 日 1 回経口投与 なお、効果不十分な場合は、300mg まで増量可
採用区分	処方／共通

* 詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

* 「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。